

軽井沢風越学園の3年目がスタートします。年少から9年生までの12学年がそろい、3月には初めての卒業生が旅立ちます。節目となる1年のはじめに、学校運営のおおきな方向性について共有します。

(1) 2022年度運営方針

これまでの2年間は様々な面で試行錯誤をしてきましたが、それを踏まえた成果が期待される1年となります。ホームページにも掲載されている「大切にしたいこと」に改めて立ち返り、2022年度は進んでいきます。

軽井沢風越学園 2022年度運営方針

1. 子どもも大人もつくり手である。
 - 「つくり手である」っていうことは、どういうことだろうか？
 - つくり手になっていくには、どういう経験、サポート、つながりが必要？
 - つくり手である子どもたちの前で、大人はどういう存在なのだろうか？
2. 子どもも大人も学び続けられる。
 - 「学び続ける」っていうことは、どういうことだろうか？
 - 学び続けていくには、どういう経験、サポート、つながりが必要？
 - スタッフがどんな経験を積み重ねていくと、子どもの学びを支えていけるだろうか？
3. 子どもも大人も「 」になる。
 - 風越学園は、何に挑戦していくのだろうか？
 - 風越学園は、2023年3月にどんなふうになっていたい？どうなっていきたい？
 - 2023年3月の風越学園の姿は、5年後の風越学園にどうつながっていくだろうか？

(2) 学びと生活の単位の変更

これまで2年間の実践を踏まえて、2022年度から学びや生活の単位となる枠組みを変更します。なお、カリキュラムについては別途お知らせする「カリキュラム説明会」(4月20日開催)で共有します。

1. 幼稚園と義務教育学校を大きな学びと生活の単位とします。
 - 1.1. 前期(年少～2年生)、後期(3～9年生)としていた大きな学びと生活の単位を見直します。
 - 1.2. 幼稚園・義務教育学校は「12年間つながるひとつの学園」であり、その中に次の5つの学びと生活の単位をつくります。
 - 年少・年中・年長
 - 1・2年生
 - 3・4年生
 - 5・6年生
 - 7～9年生
 - 1.3. 1・2年生は、義務教育学校の時程で生活します。8時半までに登校、月火木金の下校は15時半、水曜日の下校は13時半となります。

軽井沢風越学園ではあらためて12年間のつながりを大切にしていきます。これまでの2年間、前期・後期と分けることで、子どもにとってもスタッフにとっても、実践としてもマインドとしても大きな段差が生じていました。そこで前期・後期と大きく区切ることを止め、あらためて「12年間がつながるひとつの学園」であることを大切にしていきます。

その上で、その中での学びと生活の単位を小さく5つに分けました(2021年度のラーニンググループおよび1・2年生の学びのグループをベースにしています)。5つの単位は有機的につながりあいながら、学んだり、遊んだり、生活したりしていきます。

このように学びと生活の単位は変更になりますが、子どもたちにとっては、1・2年生の下校時刻が変わること以外は、日々の学びや生活が昨年度と大きく変わることはありません。

2. ホームの枠組みが新しくなります。

2.1. 全体

- 幼稚園で5つ、1～4年生で5つ、5～9年生で5つのホームです。
- 幼稚園と1～4年生と5～9年生のそれぞれのホームが縦につながり、5つの兄弟姉妹ホームとなります。
- ホームは最低2年は継続します。1日のうちともに過ごす時間は少ない分、同じホームで長く過ごすことで、だんだんと「ホーム」になっていくことを目指します。

2.2. 幼稚園

- 年少～年長までの異年齢のホームです。
- 5月9日(月)からスタートします。

2.3. 義務教育学校

- 1～4年生までと5～9年生までの異年齢のホームです。
- 5月9日(月)からスタートします。

異年齢のホームがはじまって2年が経ちました。異年齢ホームで経験することの価値を強く実感していて、これからも大切にしたいコミュニティです。

参考記事) <https://kazakoshi.ed.jp/kazenote/dandan/16623>

来年度はいよいよ9年生まで揃い、12年間の人々が一つの学園につどいます。ホームでの経験をより豊かにするために以上の変更をしました。

今年度はホームをつくるプロセスに、つくり手である子どもが関われるようにするために、4月1ヶ月間を「ホームの準備期間」とします。その上で、新年度のスタートは年齢が近い人たち(年少／年中／年長／1・2年生／3・4年生／5・6年生／7～9年生)で過ごす時間をベースにし、安心安全な関係性と場づくりを行っていきます。

(3) スタッフと保護者のコミュニケーション

2021年度末に行った学校評価のご協力ありがとうございました。保護者128件・スタッフ43件の回答のうち両者ともにニーズ度が高かったのは、

- 軽井沢風越学園の新たな取り組みを実施する時やこれまでの取り組みを変更する時に、ねらいや内容が子どもや保護者に伝わっていること。
- スタッフと保護者とのコミュニケーションが、十分に取れていること。

でした。この結果を踏まえて、カリキュラムについての説明の場やスタッフと保護者のコミュニケーションの機会をこれまで以上に設けていきます。まずは4、5月に以下のことを予定していますのでお知らせいたします。

1. カリキュラム説明会

日時)2022年4月20日(水)15時半～17時

場所)Zoom

内容)幼稚園および義務教育学校のカリキュラムの説明を行います。

備考)カリキュラム説明会は録画しますので、参加できなくても後日閲覧可能です。

2. ごちゃまぜ会

<幼稚園>

日時)2022年4月28日(木)午後を予定しています。終了後、順次降園の予定です。

場所)屋外

内容)年少・年中・年長毎に子どもたち・保護者・スタッフで集まり、知り合う時間を過ごします。

備考)詳細につきましては、後日、Typhoonのチャンネルでお知らせします。

<義務教育学校>

日時)2022年4月28日(木)午前中を予定しています。

場所)校舎

内容)学びと生活の単位毎に、子どもたち・保護者・スタッフで集まり、知り合う時間を過ごします。

備考)詳細につきましては、後日、Typhoonのチャンネルでお知らせします。

3. 保護者とスタッフが出会う時間

<幼稚園>

日時)2022年5月9日(月)～2022年5月20日(金)の間を予定しています。

場所)校舎または屋外

内容)年少・年中・年長毎にスタッフとの出会うの時間をつくります。

備考)詳細については、4月18日(月)にTyphoonのチャンネルでお知らせします。

<義務教育学校>

日時)2022年5月9日(月)～2022年5月20日(金)の間を予定しています。

場所)校舎

内容)保護者と担当するスタッフとの出会うの時間をつくります。

備考)日時につきましては、4月18日(月)にTyphoonのチャンネルでお知らせします。

(4) スタッフの担当について

2022年度は以下の担当で運営していきます。顔写真と呼ばれたい名前は、Webサイトでご確認ください。
<https://kazakoshi.ed.jp/staff/> 新しく着任するスタッフも順次掲載していきます。

★は新しく着任するスタッフです。
(幼稚園・義務教育学校)

校長	岩瀬直樹
園長	寺中祥吾
副校長	甲斐崎博史／寺中祥吾(兼任)
副園長	遠藤綾
年少～年長	奥野千夏／勝山翔太／坂巻愛子(主幹教諭)／野村祐衣／橋場美穂
年少～4年生	藤山茉優
1・2年生	臼田亜由美／★林里紗／曳田裕子
3・4年生	青野遼／有山裕美子／片岡利允／村上聡恵
5・6年生	木村彰宏／★久保元城／酒井朝羽／澤田英輔
7～9年生	馬野友之／甲斐利恵子／★佐々木陽平／山崎恭平／山田雄司／井上太智(兼任)
5～9年生	大西信慈／★栗山梓／根岸加奈

(リエゾンセンター)

ウェルネス	岩瀬さやか／佐々木さやか／清水春美／★久保元城(兼任)
ライブラリー	★遠藤つぶら／大作光子
ラボ	井上太智／岡部哲／西村隆彦／山崎恭平(兼任)
森	井手祐子／斉土美和子
かぜの一と編集部	辰巳真理子／三輪ひかり

(リソースセンター)

事務局長	小川佳也
副事務局長	佐々木知範
スタッフ	佐藤美智子／外崎恵子／友廣さやか／松澤雛子／水澤宣二／宮原香

(理事・監事・評議員)

理事長	本城慎之介
理事	井手直行／岩瀬直樹／小川佳也／紅谷浩之／松平誠／山崎繭加
監事	丸田由香里／弓場法
評議員	青木将幸／荒井英治郎／今井悠介／今村久美／大野暉／大豆生田啓友／菅谷貴子／杉浦紘子／土屋芳春／原田英治／根岸加奈／(以下、理事兼任。岩瀬直樹／小川佳也／紅谷浩之／山崎繭加)

以上です。

2022年度もよろしく申し上げます。

2022年4月1日
学校法人軽井沢風越学園